

月刊 社会保険

1

2025 VOL.894

一般社団法人
全国社会保険協会連合会

日本年金機構からのお知らせ
令和6年度「わたしと年金」エッセイ審査結果について

【事業主の皆さまへ】
マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行に伴い、令和6年12月2日から被保険者資格取得届及び被扶養者(異動)届の様式が変わります!

【事業主・労働保険事務組合の皆さま】
労働保険料は「口座振替」が便利です
労働保険料や一般拠出金の納付には口座振替が利用できます
メリットも多数ありますので、ぜひ口座振替をご活用ください!

【人材開発支援助成金を活用する事業主の皆さまへ】
人材開発支援助成金における訓練経費の負担の取扱いを
令和6年11月5日から明確化しました

【高齢雇用継続給付を受給予定の方、申請予定の事業主の方へ】
令和7年4月1日から高齢雇用継続給付の支給率を変更します

社内回覧
などにも
便利!

1月号Web版

今月号はこちらよりご覧になれます▶

<https://www.zensharen.jp/ebook/2501/>
パスワード:mlpn2

【日本年金機構からのお知らせ】 令和6年度「わたしと年金」エッセイ審査結果について	4
【事業主の皆さまへ】 マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行に伴い、令和6年12月2日から 被保険者資格取得届及び被扶養者(異動)届の様式が変わります!	8
【事業主・労働保険事務組合の皆さまへ】 労働保険料は「口座振替」が便利です 労働保険料や一般拠出金の納付には口座振替が利用できます メリットも多数ありますので、ぜひ口座振替をご活用ください!	10
【人材開発支援助成金を活用する事業主の皆さまへ】 人材開発支援助成金における訓練経費の負担の取扱いを 令和6年11月5日から明確化しました	12
【高年齢雇用継続給付を受給予定の方、申請予定の事業主の方へ】 令和7年4月1日から高年齢雇用継続給付の支給率を変更します	14
年金・健康保険委員活動報告 年金委員会活動の現状と今後の課題 社会医療法人社団森山医会 顧問 小林 司	16
労働法のポイント 第33回 障害者雇用率制度(法定雇用率) 監修/社会保険労務士法人SKMオフィス	18
新たな時代の働き方改革 チームで成果を上げる巻込力 第9回 巻込力の源泉は情熱 株式会社クロスリバー代表取締役CEO 越川 慎司	20
書評 山本 謙三 著「異次元緩和の罪と罰—私たちはこれからどんなツケを払うのか」	22
がんを治療する人のウェルビーイングを支えるために 第9回 在宅だからこそできる、患者さんの価値観と共にある栄養ケア NPO法人キャンサーリボンズ 編	23
食べて元気! 楽しい食事の秘訣 第14回 骨を丈夫にする食事 管理栄養士 健康運動指導士 NR・サプリメントアドバイザー 菊池 真由子	26
ストレスと上手に付き合う12の秘訣 第9回 ストレスコントロールで正月太りを乗り切る方法 特定保健指導(通称メタボ指導)認定支援機関 株式会社けんこう総研代表取締役社長 タニカワ久美子	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30/年金保険編 32/労働保険編 34 特定社会保険労務士 柳田 恵一	30
介護保険の基礎講座 第21回 介護保険施設③ 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)その2 介護支援専門員・社会福祉士 伊藤 直美	36

年金委員会活動の現状と今後の課題



社会医療法人社団森山医会 顧問

こばやし つかさ
小林 司

地域の紹介

江東・江戸川年金委員会は平成30年に江東年金委員会と江戸川年金委員会が合併して誕生した年金委員会です。江戸川区は東京都の一番東に位置し、約50キロ平方メートルに70万人近くの人が住んでいます。区の北側の小岩や平井は古くからの町で下町の雰囲気があります。区の南側は比較的新しい街で葛西にはインドの方が多く住んでおり、インド料理のお店がたくさんあります。一番南側には葛西臨海公園があり、葛西臨海水族園やバーベキュー広場、区営のホテルシーサイド江戸川があり、若い世帯を中心ににぎわっています。

一方江東区は面積が約43キロ平方メートルに約52万人の人が住んでいます。区の北側には学問の神様菅原道真を祭った亀戸天神があり、受験シーズンには多くの受験生が合格祈願に訪れます。また、藤の季節にはたくさんのお花が参拝者の目を楽しませてくれます。南のウォータートロントにはたくさん的高層マンションが建設され、発展著しい地域です。特に築地市場が豊洲市場として江東区の豊洲に移転してからはインパウ

ンドを中心に、多くの観光客が訪れてにぎやかな街になっています。

勤務先の紹介

私が勤務する社会医療法人森山医会は、昭和57年に東京メトロ東西線の西葛西駅前(西葛西6丁目)にベッド数143床の個人病院である森山病院を開設したのが始まりです。脳神経外科・脳卒中部門を大きな柱として「24時間365日断らない」救急医療を使命とする方針は42年たった今も変わっておりません。平成8年には個人病院を法人化して医療法人社団森山病院になり、平成14年12月に西葛西7丁目157床の急性期病院森山記念病院を開設しました。これを機に西葛西6丁目の森山病院は森山リハビリテーション病院に改称し、リハビリを中心に回復期の患者さんを受け入れる176床の病院になりました。また、法人の名称も医療法人社団森山医会に変更しました。

一方、平成22年5月に江戸川区江戸川5丁目に150床の介護老人保健施設森山ケアセンターを開設しました。これにより森山



森山脳神経センター病院



森山ケアセンター

記念病院で手術をして、森山リハビリテーション病院でリハビリを行い、その後もリハビリや介護が必要な方は森山ケアセンターに入所していただくことにより、住み慣れた地域で生き生きと楽しく生活することができ、地域完結型医療支援を目指します。その後、平成25年6月には社会医療法人の認定を受け、より公益性の高い医療法人になりました。平成28年6月には森山記念病院が西葛西7丁目から北葛西4丁目に移転し、ベッド数を293床に増床して救急医療、脳卒中、消化器、循環器、人工透析、人工関節、脊椎外科センター等、医療スタッフもさらに充実させることができました。西葛西7丁目の森山記念病院は森山脳神経センター病院と改称して回復期リハビリテーションの機能を持つ病院として平成28年8月にリニューアルオープンしました。



森山記念病院

平成30年5月、新しい森山記念病院は地下の免振層が地震の揺れを制御し、自家発電装置・貯水タンクにより3日間以上の医療機能を維持できる体制や設備を備え、江戸川区で3病院目の災害拠点病院として指定を受けました。そして翌年にはDMATチームを編成して、災害発生時にはDMATチームを派遣する体制を整えました。また、平成31年別館(高度医療センター)が完成して、3テストのMRI、血管撮影装置2台、320列CT装置など医療設備を充実さ

せ、内視鏡センターやハイケアユニット(HCU)を設置しました。令和3年4月、日本脳卒中学会から「地域においてコアとなるPSC施設(PSCコア施設)」の委嘱を受けました。令和7年1月には森山記念病院の隣地に森山総合クリニックがオープンして、救急機能の充実を図ってまいります。

これからも社会医療法人社団森山医会が「あなたが病気による生命の危機や苦痛から早く解放されたら、あなたの仕事や家族の元に戻れます」という理念のもと、救急医療から在宅支援まで地域に密着した医療を一貫して行うことに使命感を持って取り組んでいきます。

年金委員の活動

委員の研修については江東年金事務所主催で年1回、江戸川年金事務所主催で年1回の年2回の研修会を行っています。其々の年金事務所様でタイムリーな話題を中心に研修を行っています。

また、一般財団法人東京社会保険協会江東・江戸川支部様と共催で施設見学会を行っています。令和4年

は箱根の関所からくり美術館、伊豆フルーツパーク、三島スカイウォークに、令和5年は目黒雅叙園百段階段、迎賓館赤坂離宮、日本オリンピックミュージアムに、そして令和6年は世界三大記念艦三笠、東京湾唯一の無人島猿島、よこすかポर्टマーケットにそれぞれ行ってきました。毎年、年金委員会の施設見学会を楽しみにしていただいて、必ずご参加いただいているファンの方もいらっしゃいます。

これから

いろいろな団体に参加させていただいていますが、どの団体でも会員の減少が問題になっています。高齢化社会が進み、年金受給者が増加すると、その仕組みを支える若者を含めて年金の重要性をみなさんに伝えていき、年金に関心を持っていただき、年金委員になっていただくこと

は今後ますます重要になってくると思われまます。

これからも微力ではありますが、機会があるごとに年金の重要性を伝える役割を果たして行きたいと思えます。

(江東・江戸川年金委員会 会長)



森山総合クリニック